

幼稚園

第155号

2020年10月 発行

社会福祉法人慈生会 ベトレヘム学園

〒204-0024 東京都清瀬市梅園3-14-23 TEL 042(491)2529 FAX 042(491)7827



楽しむ力

オリンピックが東京で開催され、盛り上がっていたであろう今年の夏、子ども達の夏休みは二週間に短縮され、ほぼ学園から出ない日々を過ごすことになってしまいました。毎年、当たり前のように行っていた海やキャンプにも行くことができず、「行けないの?」「行きたかったのに」という声も聞かれる中、何かできることはないかとホールでのミニ夏祭り、公園や川など近場へのおでかけ、外での水遊びなどを行いました。

大きなイベントは子ども達のテンションやモチベーションを上げ、記憶に残る思い出になる、とも思いますが、イベントがなくとも、日々の生活の中で子ども達は楽しむことを見つけているのかもしれませんが。暑い中外へ行き、トカゲを捕まえて飽きもせず眺めていた女の子達、工作したお面や剣で戦隊ごっこをしていた男の子達、入浴時に石鹸でシャボン玉を作り、「できたよ、すごい?」と笑顔で聞いてきていた小さい子達(その後「今日もシャボン玉できる?」と何日も聞いてきたのは言うまでもありません...)。あれもこれも出来なかったと考えてしまいがちではありますが、今できる範囲で子ども達と一緒に日常を楽しめたらいいなあと、夏の思い出を絵に描きながら、「楽しかったね!」と満面の笑みで言っていた、普段ちょっと暴れん坊の幼児Tくんを見ながら思った夏となりました。

副主任 山本浩代

どんぐり祭中止のお知らせ

11月3日に予定していたどんぐり祭は、新型コロナウイルス感染防止のため今年中止となりました。



夏休み



2020

あまりりす&ふりーじあホーム

あまりりすホームとふりーじあホームの高校生でバーベキューをしました。バーベキューでは、子ども達が率先してお肉を焼いてくれてとても美味しかったです。普段なかなか食べられない食材を食べられて皆喜んでいました。天気にも恵まれ、川遊びでは職員も全身びしょ濡れになって楽しみました。「また冬にも行きたい!」と仰いだす子がいた程、皆楽しめた様子でした。楽しい夏の思い出が作れて良かったです。<西澤>



すみれホーム

今年度のすみれホームの夏行事は、2つのグループに分けて2回行いました。両グループとも、帰ってきてから庭でBBQと花火をしたことは共通していて、その他はグループ分けを行った児童の趣味嗜好に合わせて、青梅鉄道公園と溪流釣りに行きました。電車が好きな子は目の前でSL列車等に触れ、写真も撮りました。アクティブな子たちは溪流釣りでたくさん釣って、現地で塩焼きにしてもらって食べました。BBQ、花火も大盛り上がりで、笑顔溢れる行事になりました<古高>



マリンスポーツ体験(B&G財団)

8月12日、大成建設株式会社様のご招待により、マリンスポーツの体験に行かせて頂きました。東京オリンピックの公式練習場としても使用される、若洲ヨット訓練所に行き、SUP、カヌー、ポート遊覧の3種類を体験させていただくことができました。子どもたちは、初めて経験することばかりで、ドキドキしていましたが、何度も挑戦して、上手にSUPの上に立ちながら漕ぐことができた子もいました。とても暑い日だったので、浅瀬で遊ぶこともでき、とても喜んでいました。

「ポートが楽しかった。SUPに立てるようになって嬉しかった(小3女子)」

「大きいSUPにみんなで乗って飛び込むのが面白かった(小4女子)」

「初めてやることばかりで面白かった。全部楽しかったからまた行きたい。(小5女子)」

短縮された夏休みの中、外出できる機会も少なかったもので、貴重な体験となりました。ありがとうございました。<関>



ゆりホーム

ゆりホーム行事は8月5日に幼児4人、8月18日に小学生3人に分かれて狭山のキャッツアイに行ってきました。幼児さんはキッズコーナーで体を沢山動かして、「アンパンマンののりものにのった!」と楽しそうにお土産話をしてくれました。小学生は、ボーリングやカラオケ、ゲームにほとんどの子が初体験で夢中になって遊びました。コロナ禍なので対策をしっかり行い、おいしいものも沢山食べてそれぞれ大満足でした。<杉本>



夏祭り

7月27日に学園のホールにてミニ夏祭りを開催しました。コロナウイルスにより例年の納涼祭を縮小し、三密を避けるため人数制限をかけて実施しました。お店は子ども達が好きなベスト3のかき氷、わたあめ、ヨーヨー釣りを選択しました。小規模だからこそ、職員と児童と一緒に時間を共有し思い出を作っている様子でした。子ども達も笑顔で楽しく夏を満喫し、職員も少し童心に返ったミニ夏祭りになったと思います。<石橋>



たなちゃんワークショップ

感染症等々の課題を抱えながらも、今年も子供の家と合同で出来ることになりました。初回の7月は、フェイスシールドを作成しました。子どもたちの手作りです。それぞれ個性あふれるフェイスシールドを着用して、密にならない遊びを考えて取り組んでいます。ジェスチャーゲーム等です。そこからステップアップして、うまくいけば2月には新しい作品が完成する予定です。今年は劇か？ダンスか？ミュージカルか？お楽しみに！！<金子>



職員インタビュー

職員インタビュー第5回 今回は栄養士です

皆さんは、栄養士の仕事と言われて思いつくのは「給食の人」ではないでしょうか？ベトレヘム学園には調理室がないため、調理室での仕事と少し違います。

学園では、子どもたちの各居室のキッチンでそれぞれが調理を行っています。その為、各ホームで出来上がる食事は、メニューや味、量が違うので、その食事が適切かどうかを見守る仕事をしています。また、一緒に調理や買い物、衛生面の点検や、子どもそれぞれの食での悩みのサポートを行ったりしています。

子ども達は調理をしていると、ほとんどの子が「何作ってるの?」と声を掛けてくれ、中には調理しているキッチン横に椅子を持ってきて話し込む子も！キッチンってなんだか安心する場所なのかもしれません...

食は生活の中で生涯にわたって必要不可欠なものです。子ども達には、食事を摂ることは面倒なこと・嫌な時間ではなく、生活の中の一つの楽しみとなるように支援をしていければと思っています。

<柳岡>



5月19日～8月 寄付を下さった方



ガイアグループ株式会社様/株式会社たかくら新産業 商品センター様/
 株式会社チュチュアンナ 1%クラブ様/ドゥーイング様/多摩管友会様/
 東京都蒔蒨協同組合様/株式会社フレーベル館 出版本部様/上村祐貴様/
 日本コカ・コーラ株式会社 守山工場様/NPO法人クロスワイズ様/
 株式会社ホテルショコラ様/キムチ物産様/東京都福祉保健局生活福祉部様/
 久田幸子様/佐川急便株式会社様/村田章子様/栗山恵吉様/
 ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社様/おもいつき 大村不二夫様/
 神山順一様/みらいこども財団様/他

匿名の方々からも頂いております。いつもありがとうございます。

永年勤続表彰（20年表彰）

8月6日に地域交流ホールで法人主催の永年勤続表彰が行われました。金子祐子さん・山本浩代さんが20年表彰を受けました。長年のご功績に心より感謝します。今後も益々のご活躍をお祈り申し上げます。

今後の行事予定

新型コロナウイルス感染の影響により、今後の予定は未定となっています。



編集後記

“いつもと違う夏休み”きっと多くの子どもたちがそう感じたでしょう。それは職員も同じで、多くの戸惑いがありましたが、その一方で普段あった“当たり前”に気づくことの出来た時期だったのではないかな...と思います。子どもたちの成長していく姿や笑顔を見ながら私たち職員も暑さに負けず、元気ももらって過ごしていこうと思います。

<鈴木則子・荒城・越・齋藤大介・橋本・岩田>